国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

す 40

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』請求記号 す-40

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

す
40

吉原十二時繪詞

朝

暁傘を買せりまふらいぢさみ。土ま乃相傘をさゝまびく。
いゝ〳〵ぞろいぎろぎろ乃ぎまとふ。中社町のきぬくるま。
みうへり柳乃えんを糸まて。いろ〳〵ぶげ高る小傾城。
こゝのもうとをまこぶるゝれて。客計かへ床さをうかゞふ
伏勢ふ。四ツ多ゐる籬ゝうけ彩ゝを写てふ。房金のつゝ紙
乱せるうるしぶるる。あるいはのる綿し。き菊咲の。髪の毛乃
落きまであらよゐゆれふ。興をを床ゐもり。あるあり

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

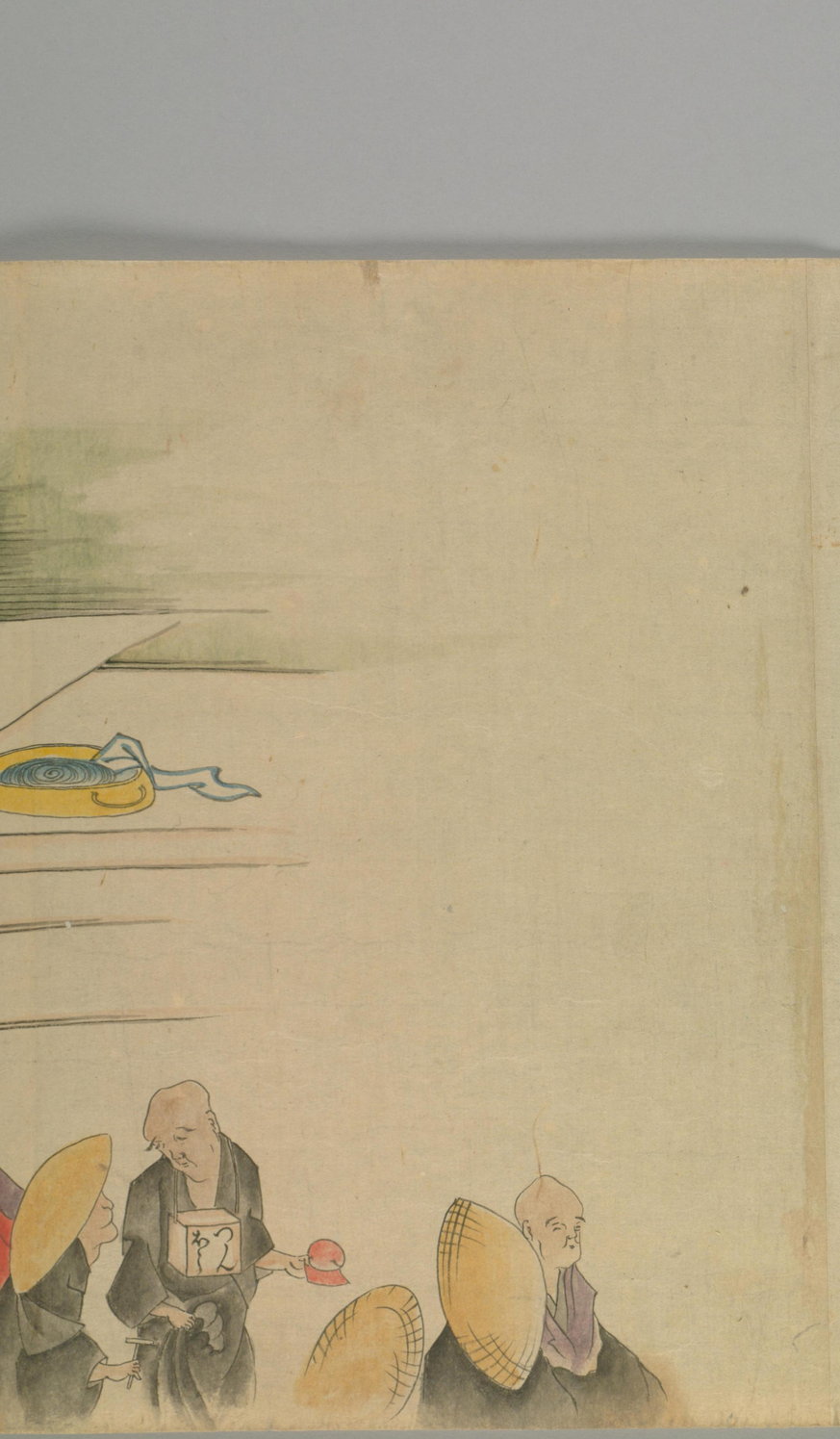
す
40

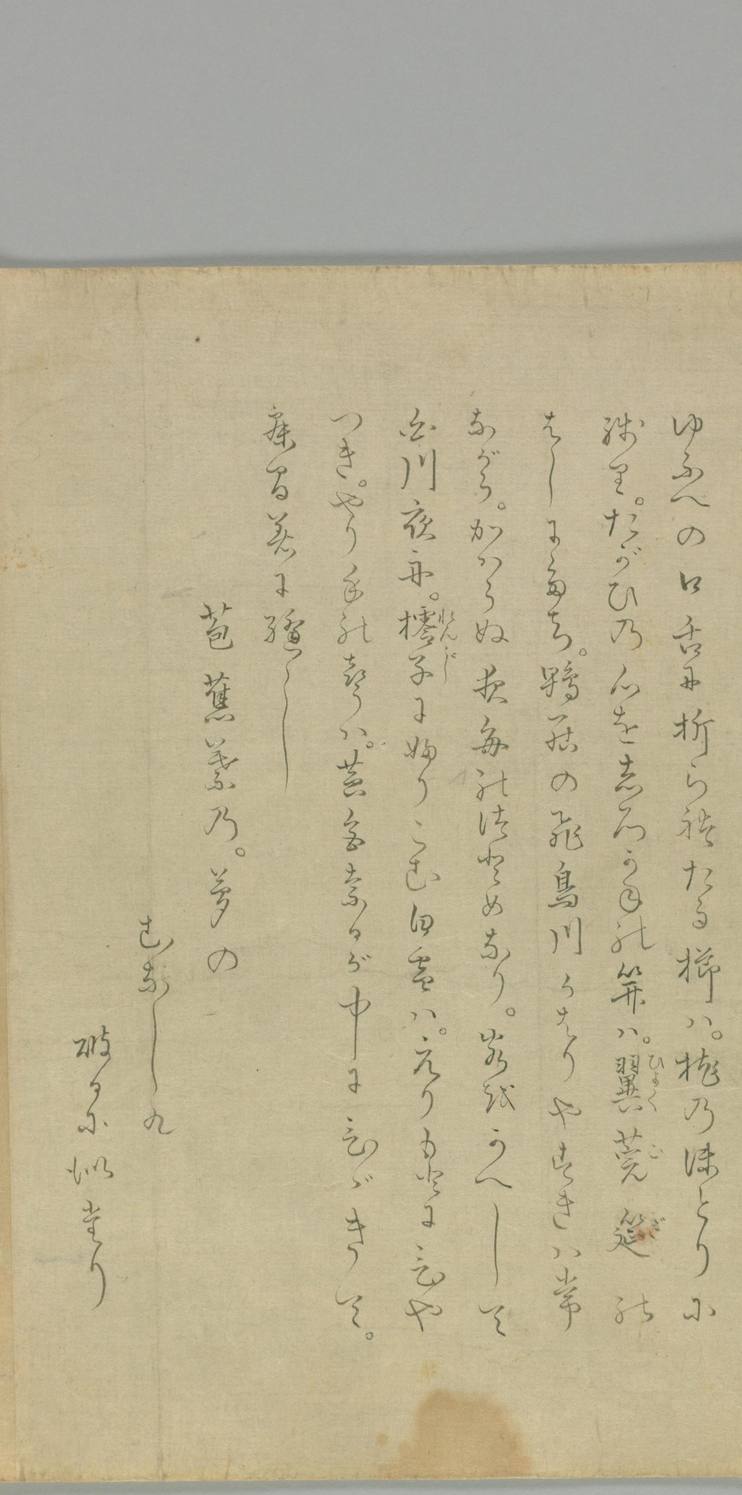
吉原十二時繪詞

朝

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』　請求記号 す-40

ゆふべの口吉ハ折ら祈なる梅ハ。梅の味とり
沙里。なぐひのみを去ろうる社筆ハ。墨(ひぐく)芸(ご)趣(ぎ)





五ツ時

ゆふべの日吉丸折ら祇なる梅ハ。桃乃味とうふ
油ま。なごりひろ小をきるる社笹ハ。翼莚(ひよくえん)越(ごし)ち
さ〜まるもち。鶉荻の花鳥川ちそうや吉きハ茅
あぐら。かつらぬ抜毎社法ゑめちく
云川夜ま。樽(たん)子よ妙うこも由香
つき。やり魚社ま〜ハ。芸多高ちぐ中ま
森多茶ま猫〜

芭蕉葉乃。芋の
さもも〜れ
水ふ如き

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』　請求記号 す-40

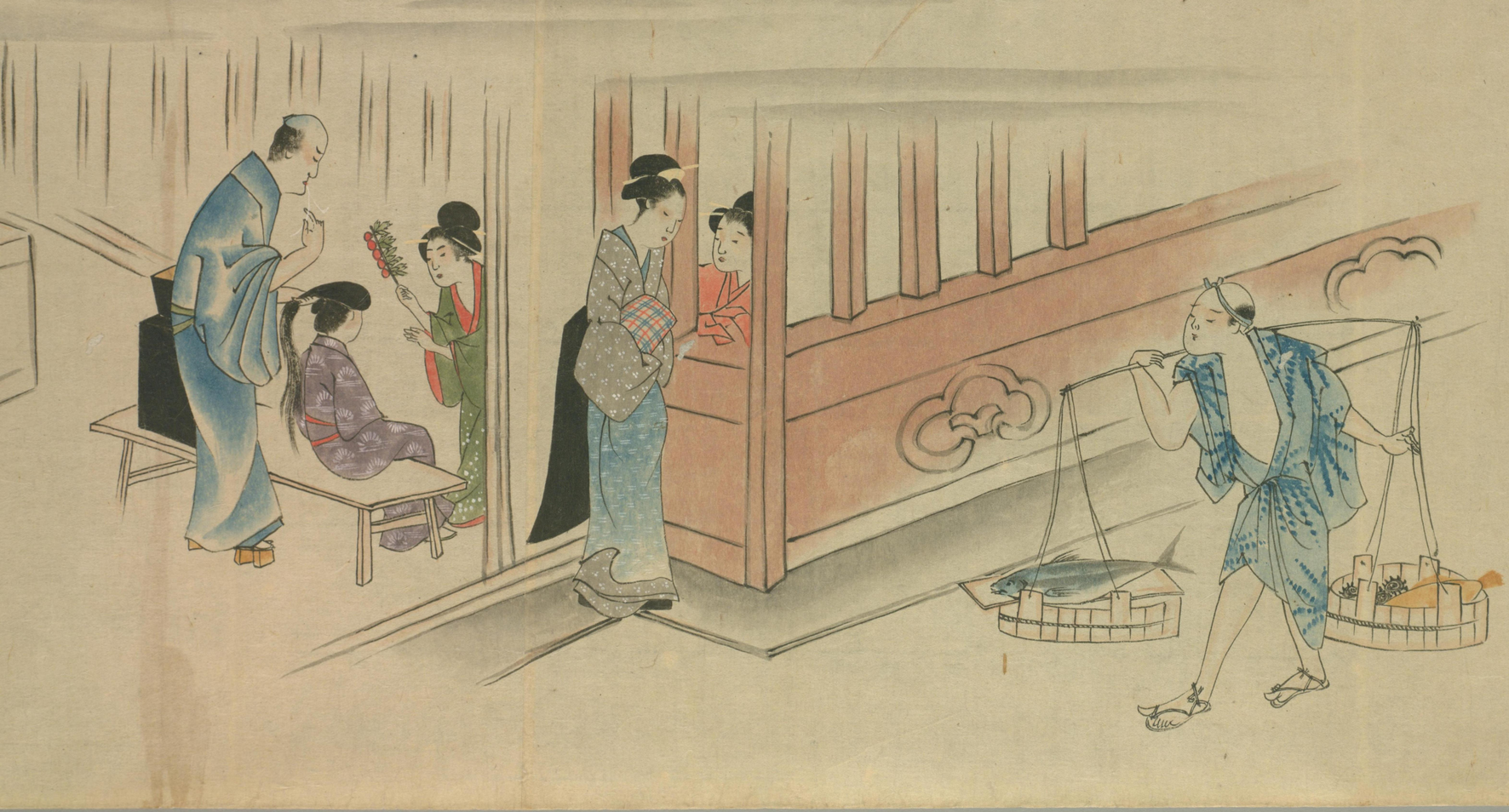
国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

四ツ時

ゆあみせるひとそで世ぐるが。客のういさんし
あーれ。もふまいのるをこうる。窓乃滝ある多里乃
なるひとを。千人の指をもる。玉のかひもよ。一ん金の
文字ほそるあれぞ。第ぜもる多里のものとある。これもるの
唐よ。刹刀をぬくめるあま。雲の机登乃あと。柳の腰乃
ひけをる〜。素顔いろ乃写古部。

はるろうぬ波ん花見所おかるま。
うぬ源乃笹のむいさかりか。新造の
鏡社。ねいくまるきをのこ
えるものふ

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40



あ―れちまふのだ。玉のかひある。一ん金の
なるひとを。千人の招とまるそれもあるの
文学紙そるあれぞ。第二ふ
候よ。刹刀をぬくめるあと。柳の腰乃
ゐけだるま―。素敵いあ乃富士額。
はらろつぬ姿よ見所おかしま。
う妙源乃笹のむいさまりふ。新造の
続き。有ふくまもきをの
えるものふ

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』　請求記号 す-40

九ツ時

裏手(うらて)衣のそれもあるまゝ。天(てん)羽衣(はごろも)よ仙(せん)女(にょ)
樣(さま)ふ粗(あら)ず。紙(かみ)細工(ざいく)のてるくはう
面(めん)をふりみて彩(いろど)れつゝ面(めん)ふけるさま。
きれみゝ。姫(ひめ)鏡(かがみ)ふたゝび紅(べに)粉(こ)にて
笹(ささ)の葉(は)花(はな)さきて頭(あたま)のかざり
どころもなく。ゑゝ此(この)世(よ)界(かい)せまし牧(ぼく)唱(しょう)
たゝ天(てん)にてる月(つき)と。人(ひと)ごゝ
夢(ゆめ)のやう。あゝ紙(かみ)よふ人(ひと)もきこと
難(かた)ふおとづれふ。し川(かわ)もの

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

九ツ時

裏手衣のそれもあるまで。天井羽右よ仰て
擦るふ勢ひ。紙弧立のてる。く法師い。亜山の
面をふくみて彩れつゝふふ法ふさまる。才住翁訪屋くの
きれみい。姫鏡ふくび紋四紙てくさび。換料ぐれ
笄い旅花うきて頭ふのぐまで。ふ乃見
どころもく。ふふ世界せまれ妓悩よ。

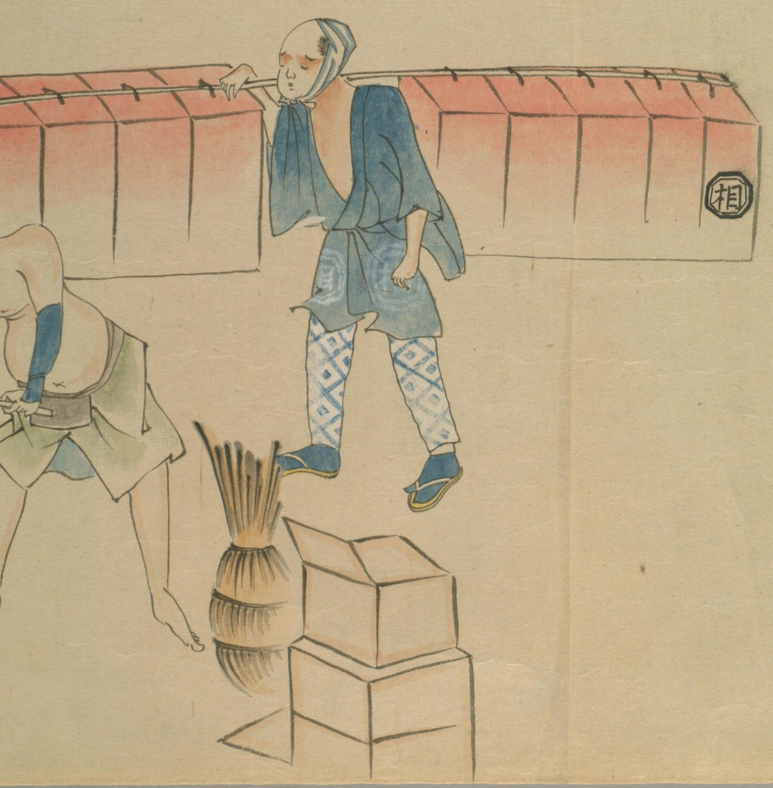
たく兵心てる砂松と。人見ふ
夢のうしあし紙とふ人ふきと
籔ふおとづふ。い川もの
うふやさんあれ

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

八ツ時

もろこし小日ふこたび眠る柳あり。

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40



八ツ時

あるこゝろ小日ふこたび眠る柳あり。
名ばけを眠柳といふ。人ふ毎ゝべばそのそび
世智の有社当ゆふべよ深雪のあさ
らし哉をもとめん。

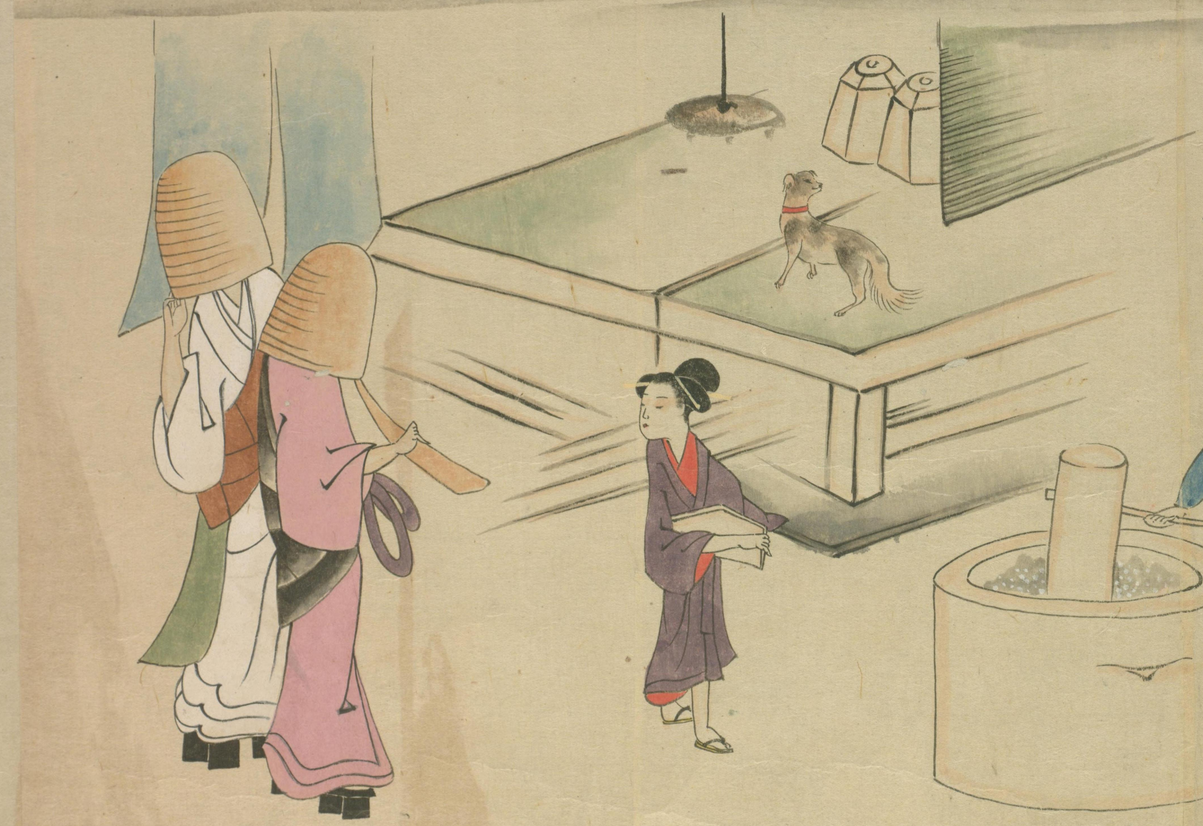
申ノ下刻 九ツ半 族乃ふるまを
おとりて。歩をはこびて笠とゝ
昼をあて旅とはぶらぬそどまくるるい。
初ふまおさろ
諸をるこうも

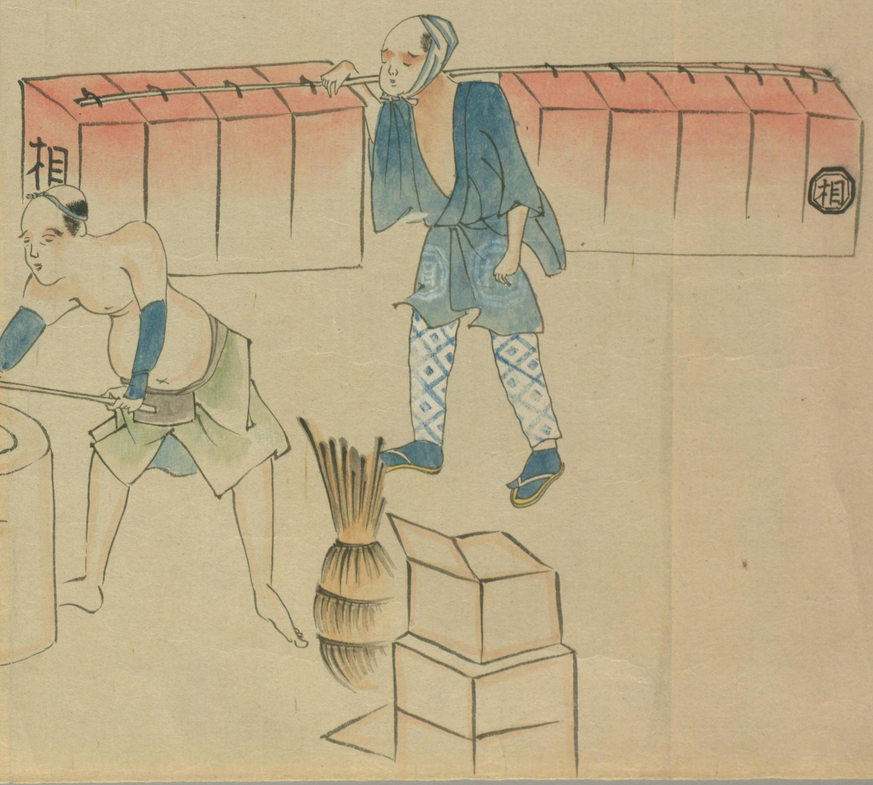
国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

ちいは

白き馬ふめ〳〵たるとのぞふ

切まの昔ふ〳〵の。おやぢがまへの竹格子とう





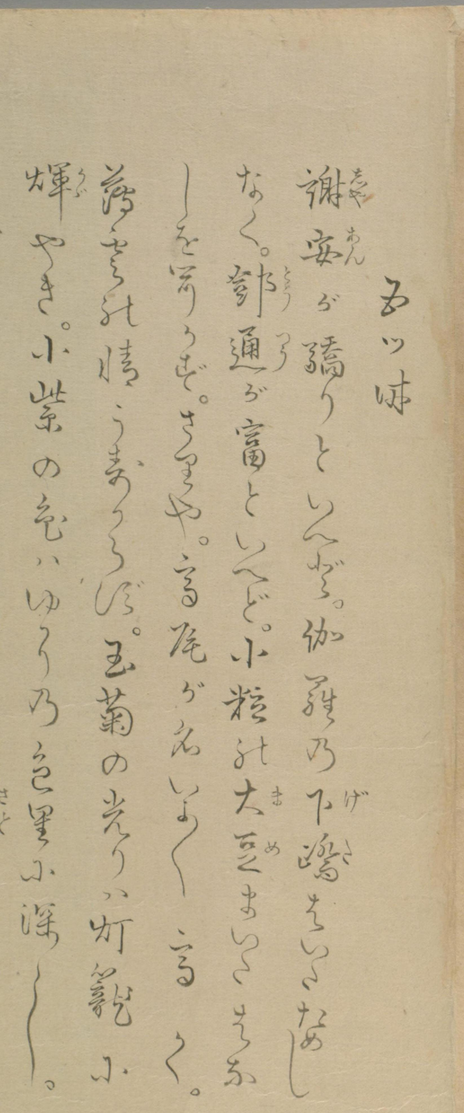
国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

七つ時

白き馬ふめ〳〵たるとのぶよ
切まの黄昏〳〵高。おやぢがすへの所楮をとうる
ひ〳〵ふ。宮草履のふることく。細ん新めものうり。
山彩めの下乃景うりて。古風にやう〳〵ふひつれど。
今もあるふうぬいふやうぬ
ものあり。
ぢよ。三味線の糸ぬきれうる氣をかく。
いつづふ男ちもるふくさい。法
たうもおぢつうる〳〵。おもふふ。
花乃種ふく。ちてふ間夫乃
楽ふる

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』　請求記号 す-40

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40



ゐゐ時

謝安が臨りといへども。幼
なく。郭通が富といへど。小粒ぜ大豆まじりを
ものうそ。さるやう。こる
詠まれ情うまうらびぬ。玉菊の光う灯籠小
燈やき。小紫のもいゆうの色黒小深し。

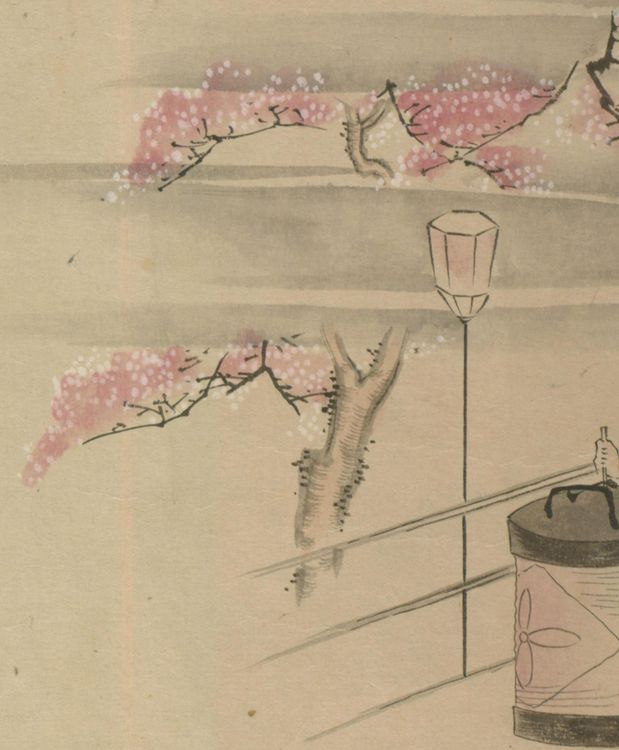
国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

あづま

謝安が碁うちといへど。仙なく。郭通が富といへど。玉菊の光うつる夜がなく。小粒ながら大玉まじるなし

一ト夜たびいでうりてもをりてもをりても

金龍洞渡世ぐらめや



四ツ時

そもそもうく大門うち
男ふ女の揉をもうせ。世
づまかつてかき祢

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

四ツ時

そもさうく大門をうち
男女の揉をもうせ。此
づま張いきの姫。女郎
下座ふ所。あのふまを
揉いきび。第一の禮法
吸付け烟草ぬ
あるもの。

其美のうち蒲團の上。

一生ぬ教舎。てん

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

九ツ時

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

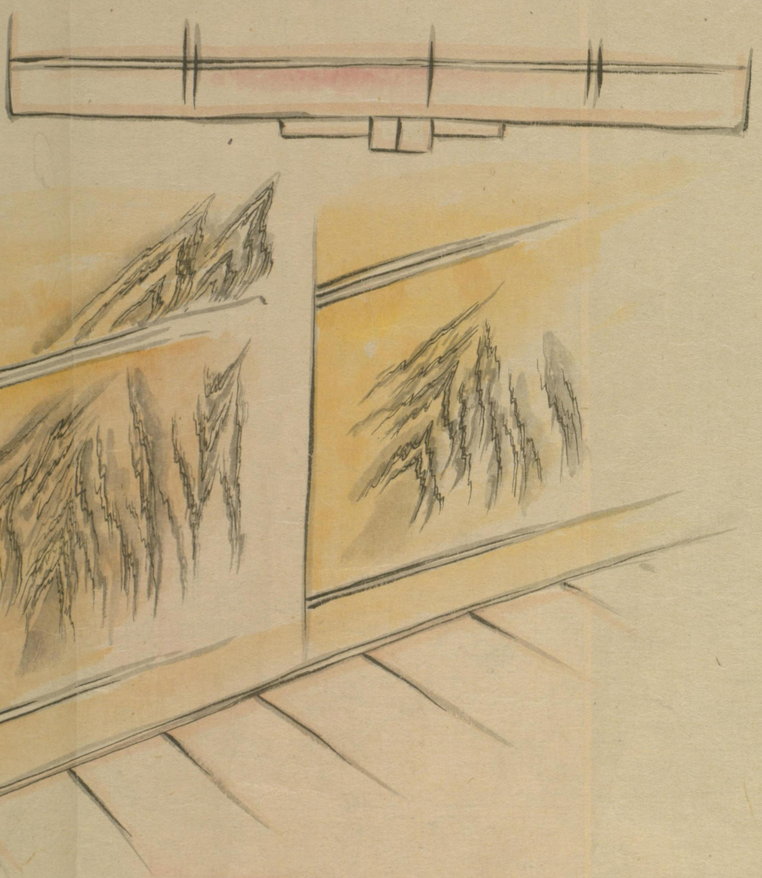
九ツ時

夜(よる)とゝもふ引(ひく)ヶ四ツの松ふく木枯(こがらし)ぞ
うきて。ふねもるの糸(いと)もきだえだえ
俄(にわか)ふ眠(ねむり)ふ破(やぶ)ら〳〵ふ。皆(みな)吉(よし)けかく。猫上(ねこあが)り
乃(すな)ま〳〵水の関(せき)ふつどふ。其(その)務(つとめ)柿(かき)と漬菜(つけな)ふ徒(いたづら)の
戸柵(とざし)ふ。帆(ほ)吉男(よしお)のにわる音(おと)ふ。浅茅(あさぢ)が宿(やど)の松風(まつかぜ)と
いふぶうる。ゆふ角笑(かどえみ)のうぐゝ歩(ほ)をあらし。う初(はつ)を
水鶏(くいな)もかゝ〳〵まら〳〵く。銚子(ちょうし)ふ庵(いほり)をたゝきて知(しる)ふ
あり。ゆ留(とめ)ふ浮寝(うきね)の鳥(とり)ふ松(まつ)吉(よし)うづまきて。文(ふみ)乃(すな)浦(うら)乃
おまろ〳〵ふみはら。志(し)ぐゝ〳〵神(かみ)を

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

八つ時

遠寺の鐘ぞ聞こゆる。夕渡る
野の物音そろ。迷ひ子探ぶ
ミンミンにぞ付ぞぬ
ある間のうち。
吸蝶ぶ。あきもぶらびの
なるふる物のおとぶ。名代物
酒臭き船荒ぶ



八ツ時

遠寺の撞鐘。いとゞ渡る
物の物音そう。迷ひ子の紙ふぶ記を載。ねぶたげふ
こゑにてなけ行雁のつら。
ある関のうち。奈良坂のそのゝ
吹嵐。あまもふくらびの面をそふ。犬の用んせうや
ちゝふ〳〵猫のおとろ。名代物迄耳にそゞき
酒臭き奴蓋を被るも
遊さうな物。淋さうな行の
徹夜客
ぞろ〳〵ん

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』　請求記号 す-40

七ツ時

庭の焼火ほのかにうつろふ

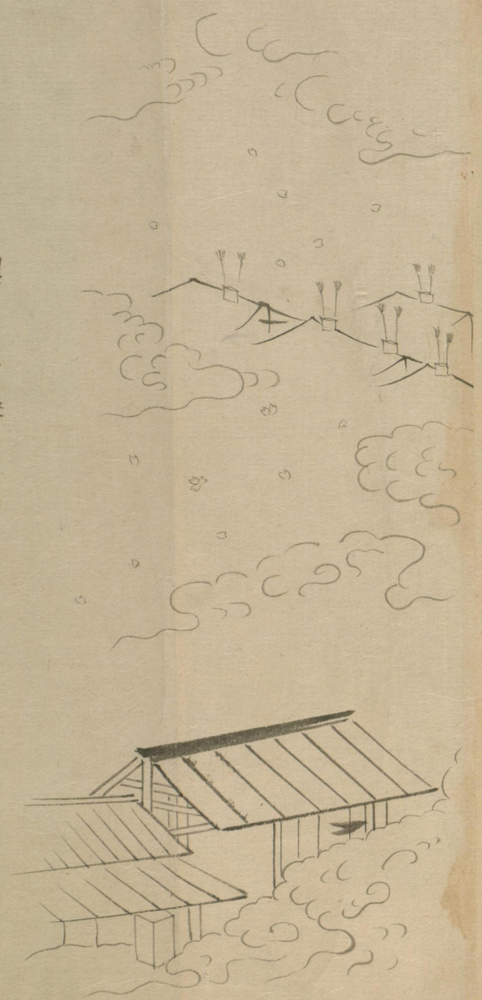
国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

七つ時

庭の焼火もくろうなるふ迄の粉ふるふるんと。いぼうみぬ等の着まで。川竹の流まきえぶ〜て水鼻うまし。浴よい皆謀とるる。いづこのたそかり灯乃。火うげよもれ遠つふく。皆編笠の月ふとうるるが。えとうとるる。おうぬわれ乃二挟をうるる。おりひを引〜て整うをやく。松つまるふ〜星あるり。まぐりそそぬ私もれだ。皆よかくまて。ヒ中ふ君ぞよ。月ハ屑よ沙そしもが都そせ弦男ひ。蛇ハ道ふ二ハ三ハるまて。三味線の引ふうとるるくけも。

ゐもよ〜京

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40



国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』 請求記号 す-40

題昇平極樂國

厭離江戸の西方ゆくで北里を擯へし一郭も僊世界も有難き
釋迦の知ざる極樂の。東門如る大門口々を入りて朝を飯る交加忘げ紀
女肆よ。迷へバ通も不通とあり。悟まバ不粋も水道尻まで茗舗
道を狹で軒を竝べ妓院天を聳て棟沈連ね遙ゟ聞ゆる声明の
聲の長唄虛空ゟ響き四邊ゟ散まる惣花降り管絃歌舞乃
音樂を包彈ゟ調を止め迦陵頻伽の妙声も歌妓の微音ゟ羽をや
窄めん五街ハ五戒と通音でも飲酒戒ハ破りあらず却てまのあた
花嬢あり方便を説ふ妄語戒ゟ疵し文句の殺生戒廓下鶯と
私夫あるハ此處も許さぬ邪婬と偷盜二かいも共ゟ禁られど持つ
者れき地風ゟて佛陀も一切衆生と等く刹那も煩惱を息ぞる
則ち菩提の心いうぞら發らん若夫世尊来迎して添れ廓乃
光景を見ゝめひ檀特ゟる青樓ゟ登り結跏趺座けさ遊びを
るさバ三十ふゝて成道正覺ハ拂暁悒く竝新水の勞を忘れ遊魚修行の
功カゟ因て眞實を互ゟ顯し二人涅槃の床ゟ内合掌
合躰し黃金ゟる雪の肌つめさうざんまでの
鳴く雞の音ゟ明の鐘あらぬ別まで託らんあゝ

吳門　無物庵主覺阿弥陀佛悟一老衲撰述併書

国立国会図書館　タイトル『吉原十二時絵巻』　請求記号 す-40

吾朝 黄金を鋳め雪の如くせんもの一言まい五尺の形躰も東天光と
鳴く雛の音ま明の鐘ある別まま託らんあ
吳門 無物庵主覺阿弥陀佛悟一老衲撰述併書

猪の音ま ふけゆくをうう
ああああああ
ああああああ
ああああああ